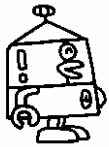


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
人と動物のたんじょう / 理解シート

## 鳥はメスよりオスが目立つはねの色が多いのは、なぜなの



オス鳥は、メスに気に入られないと子孫を残すことができなから、目立つはねの色や形をしているんだよ。

### 野生の世界では、メスのとりあいで、オスは苦勞する

野生の動物の世界では、メスに自分の子孫を産んでもらうため、メスのうばいあいでオスどうしははげしく戦います。また、メスに気に入ってもらうため、オス鳥が目立つはねの色やかざりなどをつけていることが多いものです。

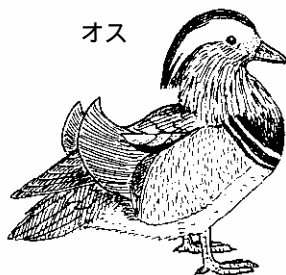
カブトムシやシカのオスの角は、メスのとりあいでオスどうしが戦う武器ぶきです。

オシドリやクジャクのオスのきれいなはねや、おんどのりのりっぱなおや赤いとさかななどは、メスの気を引くためのものです。メスは、できるだけ体が大きく力の強そうなオスや、美しいはねのオスをえらびたがるからです。

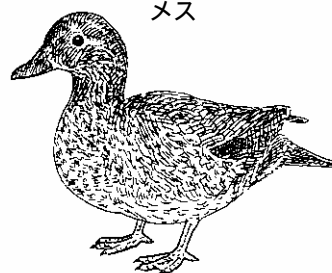
### たまごを守るには、メスのはねの色は目立たないほうがいい

メス鳥は、気に入ったオスの精子せいしをもらって受精卵じゅせいらんを産むと、たいてい、はねの下にだいて温め、ふ化するまで世話をします。その間、たくさんいるてきにできるだけ見つからないように、用心深く物かげなどで、じっとたまごをだいています。

だから、できるだけ目立たない色のはねで、まわりの物の中にとけこむように、てきの目につかないほうがいいわけです。そのため、鳥の種類によって、オスとメスが同じ種類には見えないほど、はねの色やもようがちがっているものもいます。



オス



メス

オスメスで、色ももようもちがうオシドリ